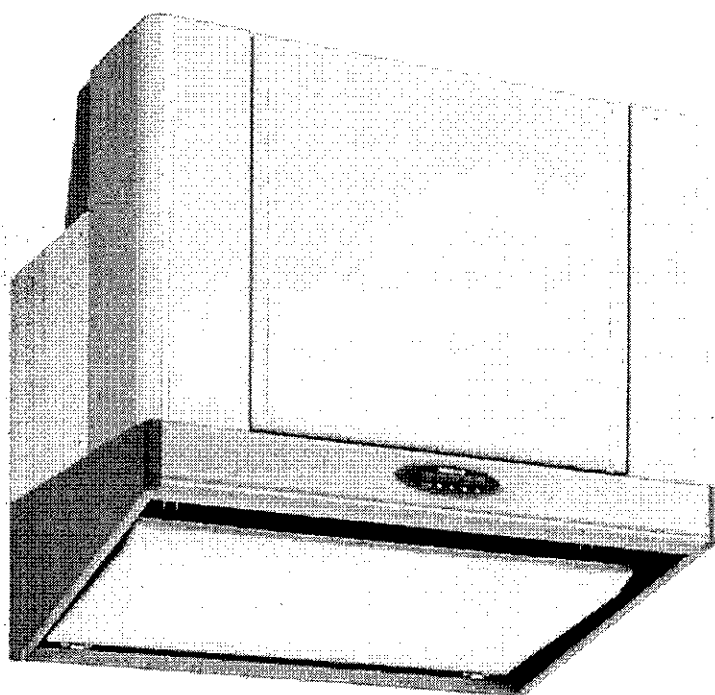


タカラレンジフード

VMRシュウノウ90・75

取扱説明書（お客様へ）

設置説明書（設置される方へ）



もくじ

取扱説明書

1. 各部の名称……………2
2. 使用上のご注意……………2
3. 使用方法……………4
4. お手入れのしかた……………4
5. 『故障かな?』と思ったら……………5
6. アフターサービス……………5

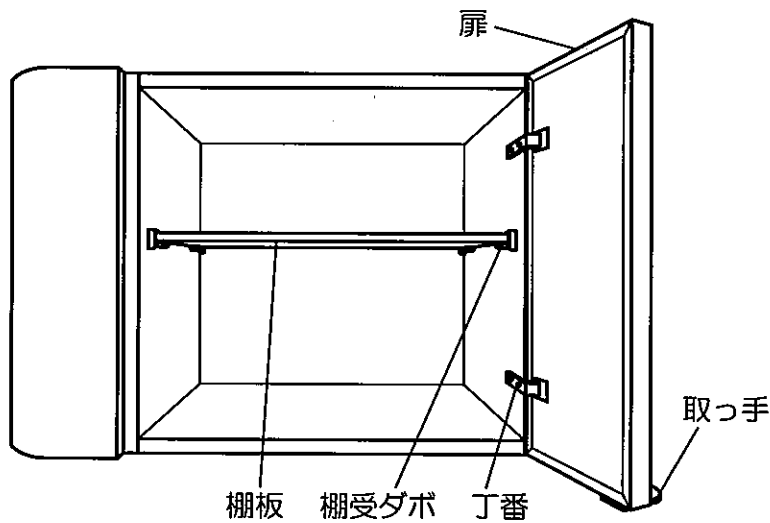
設置説明書

1. 設置される方へのお願い……………6
2. 安全上のご注意……………6
3. 設置前のご確認……………7
4. 設置方法……………8
5. 点検および仕上げ……………11
6. お願い事項……………12

お客様へ このたびは、タカラレンジフードVMR型収納付タイプをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございました。この取扱説明書は収納キャビネット部についてのみ記載されています。ご使用前にレンジフード本体に付属の取扱説明書とこの取扱説明書とを併せてよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は、いつでもご覧になれる所に大切に保管してください。

設置される方へ 設置後は、流し台・レンジフード等の機器の取扱説明書と共に、この説明書を必ずお客様にお渡しください。お渡しできない時は、わかりやすい位置に紛失せぬよう納めておいてください。

1. 各部の名称



2. 使用上のご注意

必ずお守りください。（安全上のご注意）

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載しています。安全に関する重大な内容ですので、必ずお守りください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

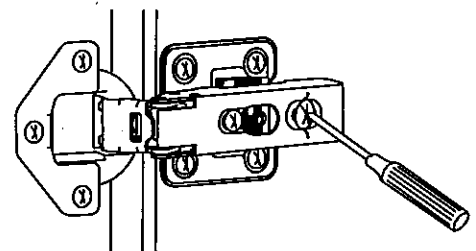
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



扉や取っ手にぶらさがったり、扉を大きく開けすぎないでください。



扉が傾いたり、ガタついている時は、丁番のネジを締めなおすか、販売店にご連絡ください。
※丁番の直し方：4ページをご覧ください。



棚板の位置を変える場合、棚受ダボは正しい向きできっちりと奥まで差し込んでください。
※4ページをご覧ください。



棚板、収納物が落下し、ケガをする恐れがあります。

キャビネット内に納める収納物は安定した状態で納めてください。



収納物が落下し、ケガをする恐れがあります。

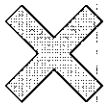
加熱機器使用中は扉を開けないでください。



収納物が落下し、やけどを負う恐れがあります。

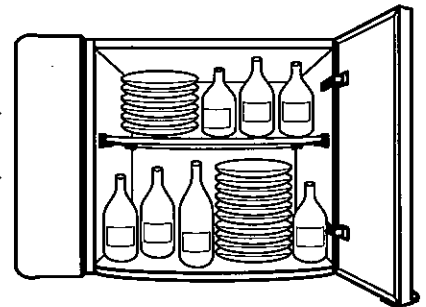
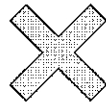
快適にご使用いただくためにお守りください。

食品や調味料等は収納しないでください。



加熱機器使用中は、キャビネット内温度が10℃程度上昇しますので、食品や調味料等が早くいたむ恐れがあります。

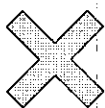
棚板や底板に過度に重い物や偏って物を収納しないでください。



棚板やレンジフード本体が、変形する恐れがあります。

○最大収納重量：25kg（棚板部10kg）

扉やキャビネットに硬いもの、鋭利なものを当てないでください。



傷、カケ等が発生する恐れがあります。

3. 使用方法

【1. 扉の調整のしかた】*調整には⊕ドライバーが必要です。

扉がガタついたり、扉に段違いが発生した場合は、下記の要領にしたがって締め直しまたは調整を行ってください。

①扉ガタツキの修正方法

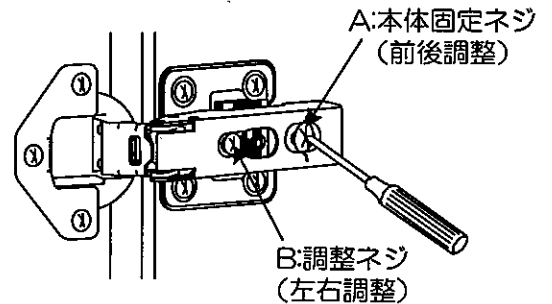
Aのネジをしっかりと締め込んでください。

②扉の前後方向の調整方法

Aのネジをゆるめて丁番を移動させ、再度Aのネジを締め込んでください。

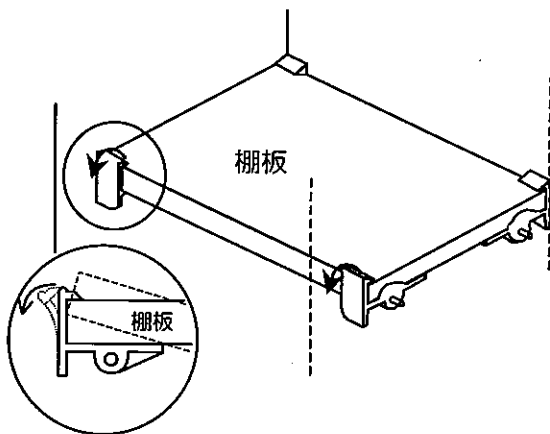
③扉の左右方向の調整方法

Bのネジの締め込み代で調整してください。



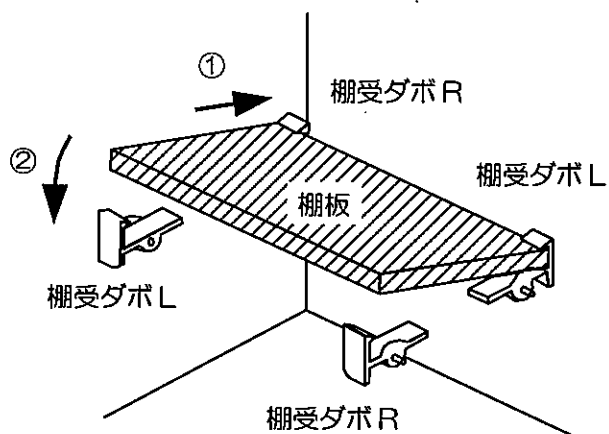
【2. 棚板の位置の変えかた】

下図の要領にしたがって棚板の取りはずしおよび棚板の設置を行ってください。



●棚板のはずしかた

前側のダボの上部に親指をかけ、手前にはじいてください。



●棚板の設置

図のように棚ダボをしっかりと奥まで差し込んでください。
奥の棚ダボに棚板を差し込み、次に前のダボの上から棚板を押し込んでください。

4. お手入れのしかた

いつまでも美しく快適にご使用いただくためには日常のお手入れが大切です。
なお安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋の着用をおすすめします。

- 汚れがついた時は、水または温水を浸した布でふいてください。落ちにくい汚れの場合は、中性洗剤をつけてふいてから、水ぶきして、からぶきしてください。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。商品をいためる恐れがあります。



5. 『故障かな?』と思ったら


アフターサービスをお申し付けになる前に、つぎの点をお調べください。

現象	確認事項	処置
扉が傾いたり、扉がガタついたりする。	丁番の固定ネジがゆるんだり、丁番が変形したりしていませんか。	ネジがゆるんでいる場合は、締め直してください。それでも直らない場合や丁番が変形している場合は、点検修理依頼してください。

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときはお買い求めの販売店または下記フリーダイヤルへご連絡ください。

6. アフターサービス

タカラ製品のアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申し付けください。
また、おわかりにならない時は、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

 0120-557-910 受付時間 9:00~18:00 (土日祝、夏期・年末年始休業日を除く)

アフターサービスのお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- (1) 製品名
- (2) 型式・品番
- (3) 故障または異常の内容 (できるだけ詳しく)
- (4) ご住所・ご氏名・電話番号・道順

1. 設置をされる方へのお願い

- キッチン設置者の安全と使用者の安全確保のため、この設置説明書をよくお読みになり、安全で正しい設置を行ってください。
- 本説明書は、VMR型収納付タイプの収納キャビネット部についてのみ記載されています。レンジフード本体およびフード部については添付の説明書にしたがって設置を行ってください。
- 設置完了後、試運転および各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。
- 本説明書はお客様にお渡しする大切な書類です。紛失や汚れのないように保管し、設置完了後、お客様にお渡しください。お渡しできない時は、わかりやすい位置に紛失せぬよう納めておいてください。

2. 安全上のご注意

- 設置作業前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 表示内容を無視して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、つぎの表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



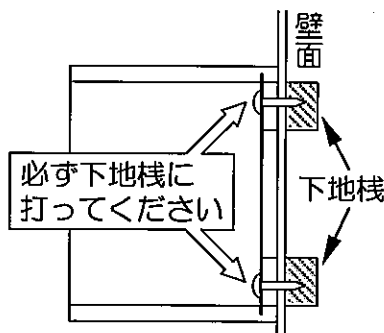
このような図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。



このような図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。



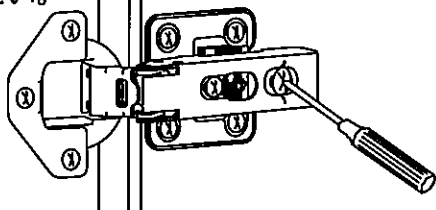
レンジフード本体固定ネジを打つ部分には、十分な強度をもつ木質の下地材があることを確認し、所定の付属ネジを使用して、手順通り確実に行ってください。



ネジ打ち部分に下地材が無かったり、下地材の強度が不足している場合や、短いネジ、細いネジを使用すると、レンジフード本体が脱落して大事故につながります。

⚠ 注意

設置完了後、扉の丁番固定ネジがしっかりしまっているかを必ず確認し、ゆるんでいる場合は締め直してください。



扉が落ちて、ケガをする恐れがあります。

取付、仕上げ作業に使われる溶剤・接着剤・洗剤・その他の薬品類については、容器等に記載の注意指示にしたがって、正しくお使いください。



誤った使い方をすると、人体に影響がでたり、使用部材の損傷や劣化の原因となります。

棚板を設置する場合、棚受ダボは正しい向きできっちり奥まで差し込んでください。
※4ページをご覧ください。



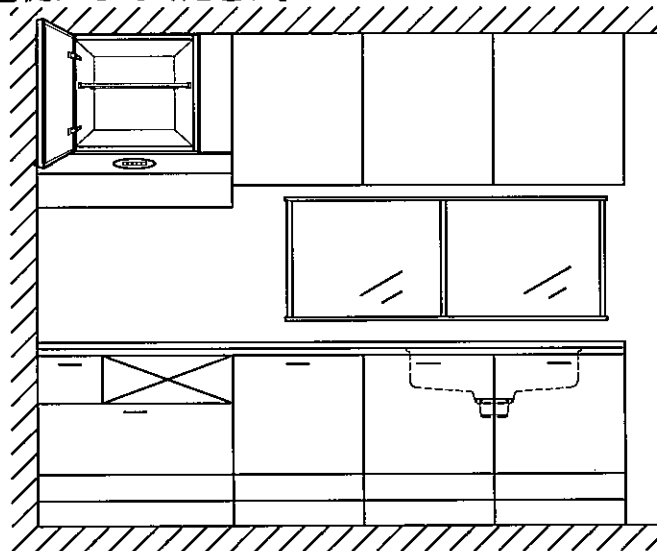
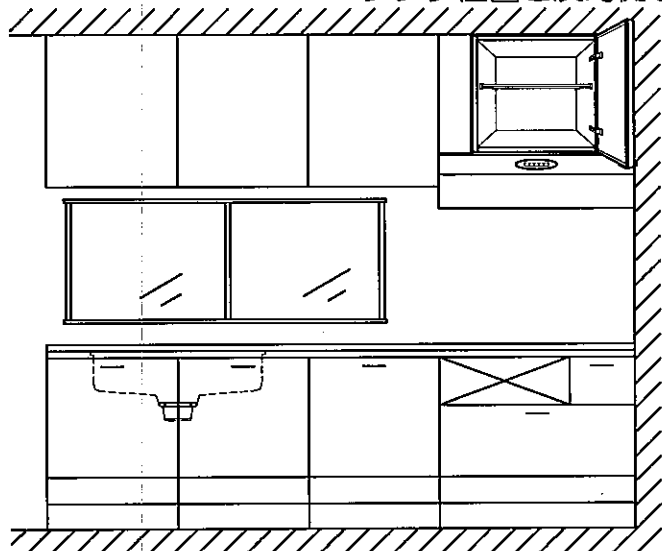
棚板、収納物が落下し、使用者がケガをする恐れがあります。

3. 設置前のご確認

【1. 左右勝手】

本製品の左右勝手は、上下を反転させることで区分しています。
セットの状態に合わせて左右勝手を決めてください。

シンク位置と反対側を丁番側にしてください。



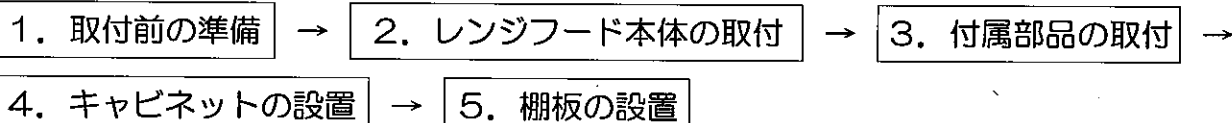
【2. 付属部品】

下記の付属部品が必要数同梱されていますのでご確認ください。

部品名	数量	備考
本体ケース蓋	1	
収納固定金具	L/R 各1	
取っ手	1	
クッションテープ	1	
注意書シール	1	
天面塞ぎ板	2	
本体取付ネジ 3.8×38	2	レンジフード本体固定用
トラス小ネジ M4×10	2	本体ケースと収納部の連結用
トラスタッピンネジ 4×10	2	収納固定金具用
皿タッピンネジ 4×12	2	取っ手取付用
樹脂ナット	2	取っ手取付用
平タッピンネジ (ワッシャー付) 4×13	2	側面連結用

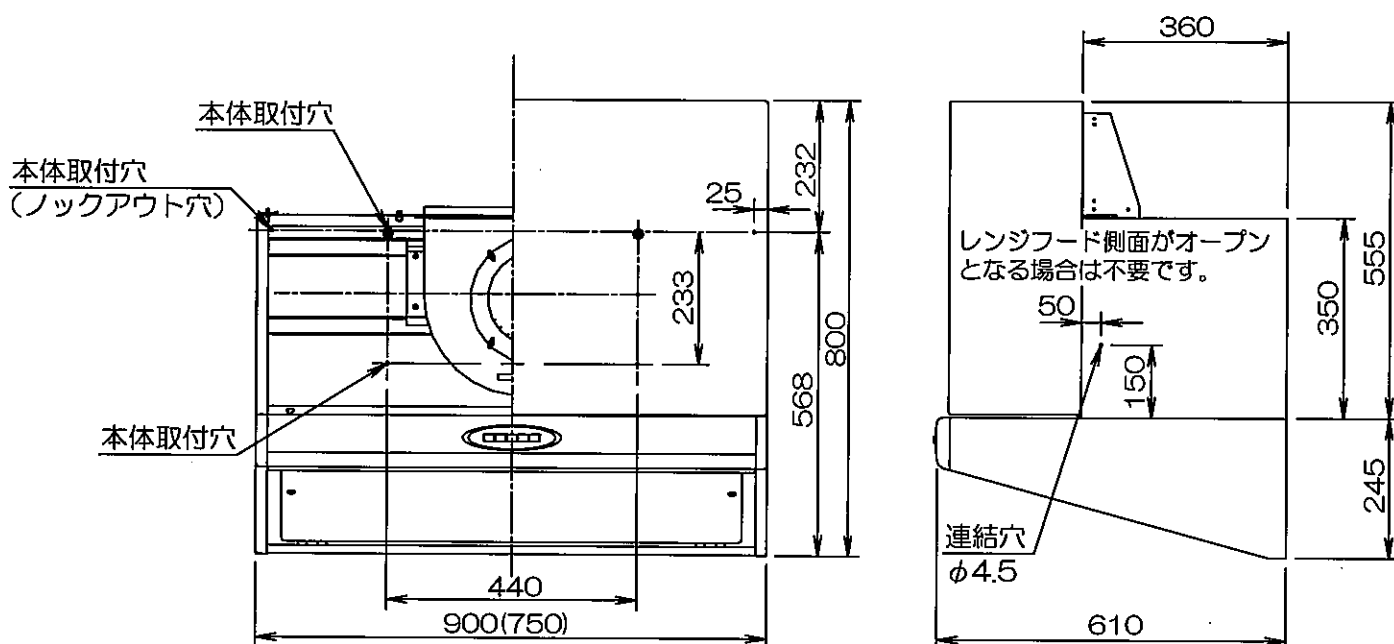
4. 設置方法

下記の手順にしたがって設置作業を進めてください。



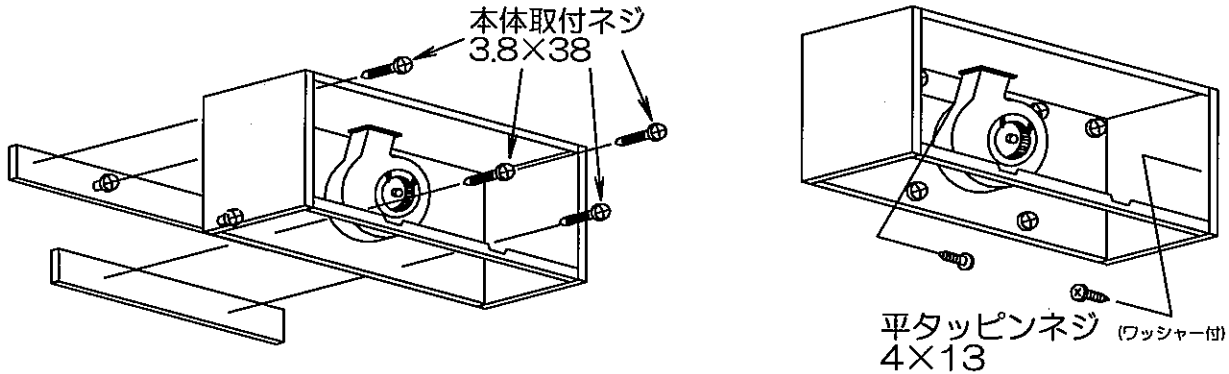
1. 取付前の準備

- レンジフード本体の取付穴は、通常の4カ所に加えて収納付タイプの場合は6カ所となります。本体ケース上隅部のロックアウト穴を打ち抜いてください。また、穴位置をご確認の上、取付用栈木を所定の位置に設置してください。
- レンジフード本体の両側面に連結穴φ4.5を開けてください。ただし、レンジフード側面がオープンとなる場合は不要です。



2. レンジフード本体の取付

- レンジフードに付属の設置説明書にしたがって設置を行ってください。
ただし、前面パネル、グリスフィルターおよび整流板の取付は行わないでください。
また、本体ケースの壁面への固定ネジは通常のネジ打ちよりも2本追加しています。
8ページを参照して必ずネジ打ちしてください。
- 本体ケースの両側面より壁面または吊戸とネジで連結してください。



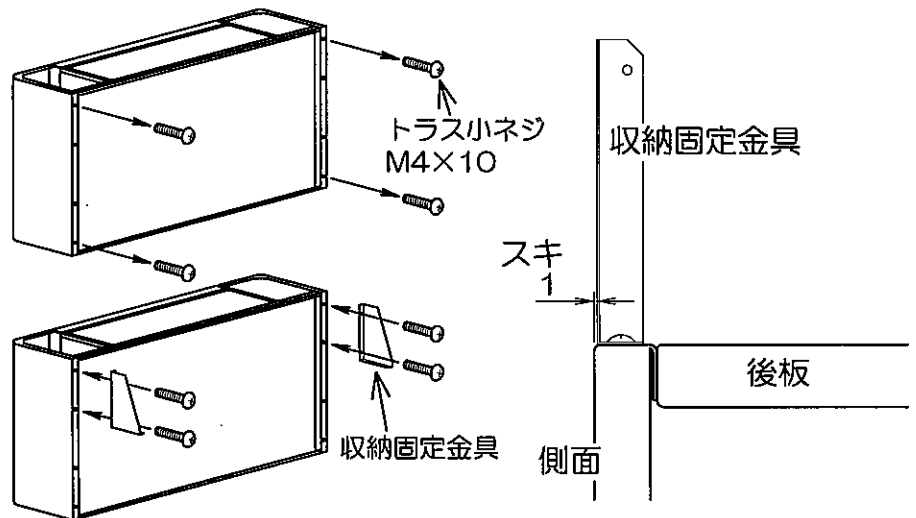
3. 付属部品の取付

※左右勝手を間違えないように注意してください。(7ページ参照)

【1. 収納固定金具の取付】

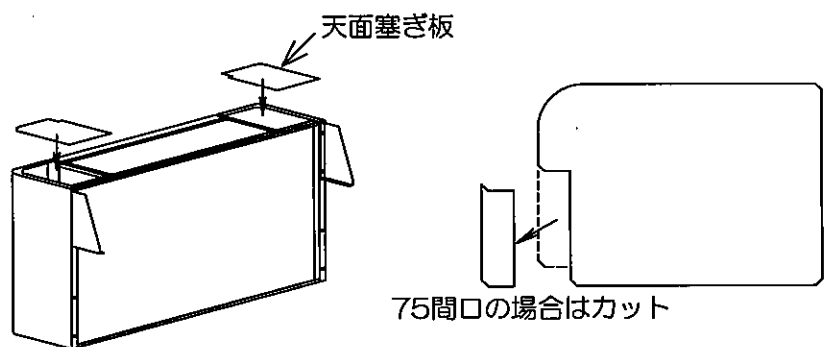
- ①収納キャビネット裏面の四隅に止めてあるネジをはずしてください。
- ②はずしたネジを使って、収納固定金具を取付けてください。

注) 収納固定金具は1mm内側に入れて取付けてください。



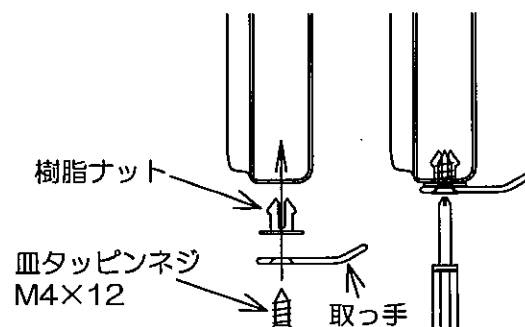
【2. 天面塞ぎ板の取付】

- ①75間口の場合は、切り込みに合わせてカットしてください。
- ②収納キャビネット上面の飾り部に天面塞ぎ板を両面テープで貼付けてください。



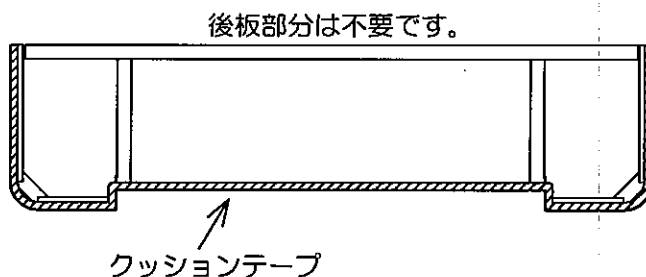
【3. 取っ手の取付】

- ①樹脂ナットを扉の下面の穴に差し込んでください。
- ②ネジで取っ手を取付けてください。



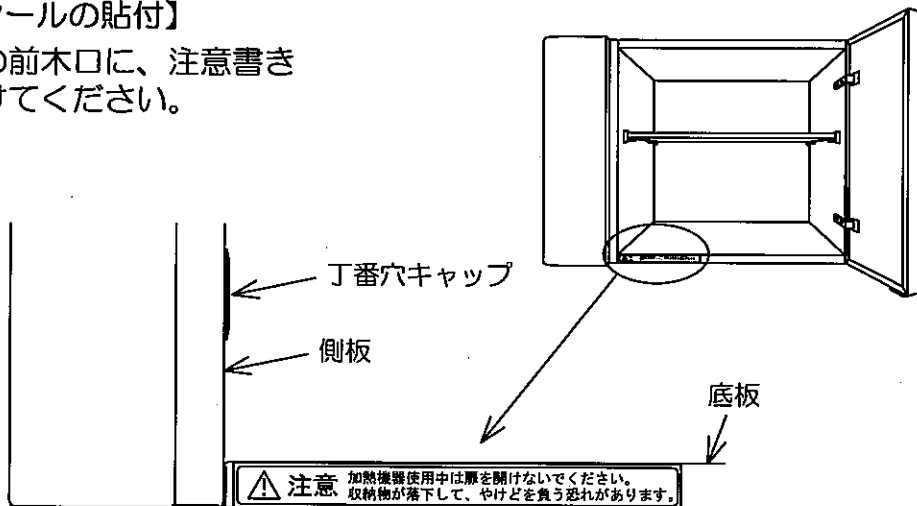
【4. クッションテープの貼付】

収納キャビネット下面の外周にクッションテープを貼付けてください。



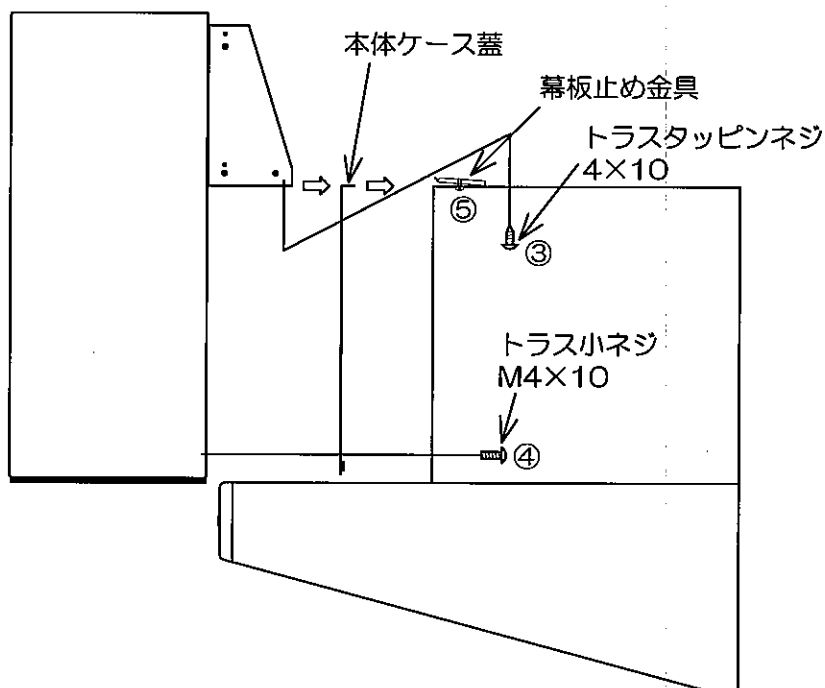
【5. 注意書きシールの貼付】

キャビネットの前木口に、注意書きシールを貼付けてください。



4. キャビネットの設置

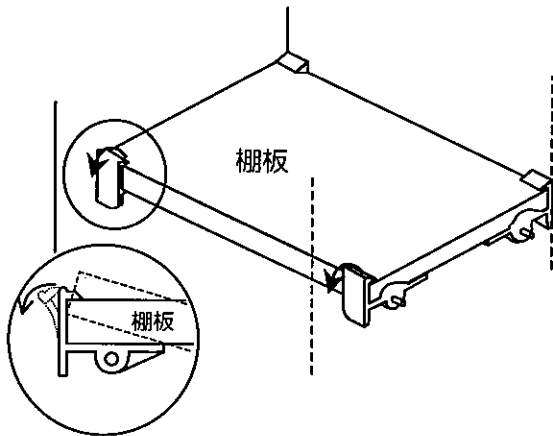
- ① 本体ケースの幕板止め金具のネジを緩め、本体ケース蓋を幕板止め金具の下に差込んでください。
- ② 本体ケース蓋に重ねるようにして収納キャビネットを幕板止め金具の下に差込んでください。
- ③ レンジフード本体内側より収納固定金具に対してネジで固定してください。
- ④ レンジフード本体内側より収納キャビネットに対してネジで固定してください。
- ⑤ 幕板止め金具のネジを締め付けてください。



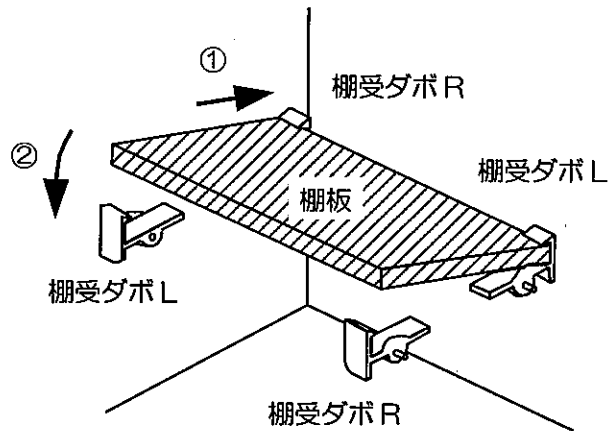
5. 棚板の設置

- キャビネットを設置する向きによって、棚受ダボが上下逆となる場合があります。ご確認の上、必ず正規の向きに設置してください。

下図の要領にしたがって棚板の取りはずしおよび棚板の設置を行ってください。



- 棚板のはずし方
前側のダボの上部に親指をかけ、手前にはじいてください。



- 棚板の設置
図のように棚ダボをしっかりと奥まで差し込んでください。
奥の棚ダボに棚板を差し込み、次に前のダボの上から棚板を押し込んでください。

5. 点検および仕上げ

【1. 安全点検】

扉にガタツキや傾きがないか確認してください。ある場合は下記の要領にしたがって調整してください。

①扉ガタツキの修正方法

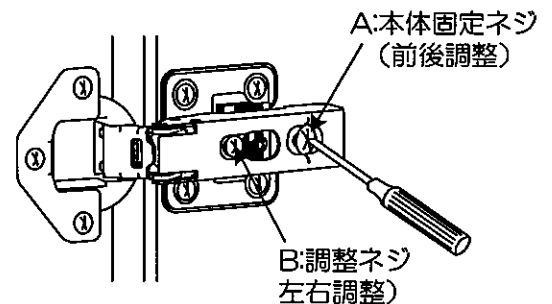
Aのネジをしっかりと締め込んでください。

②扉の前後方向の調整方法

Aのネジをゆるめて丁番を移動させ、再度Aのネジを締め込んでください。

③扉の左右方向の調整方法

Bのネジの締め込み代で調整してください。



【2. 仕上げ】

設置時に商品が汚れた場合は、水を含ませた布またはスポンジで拭いてください。その後、乾いた布で拭き取ってください。落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れを落してください。その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤を拭き取り、最後に乾いた布で拭き取ってください。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。商品をいためる恐れがあります。



6. お願い事項

【1. 商品の養生】

すべての設置が完了しましたら、商品を保護養生してください。

【2. 梱包材その他部材の処理】

梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いします。

タカラスタANDARD株式会社

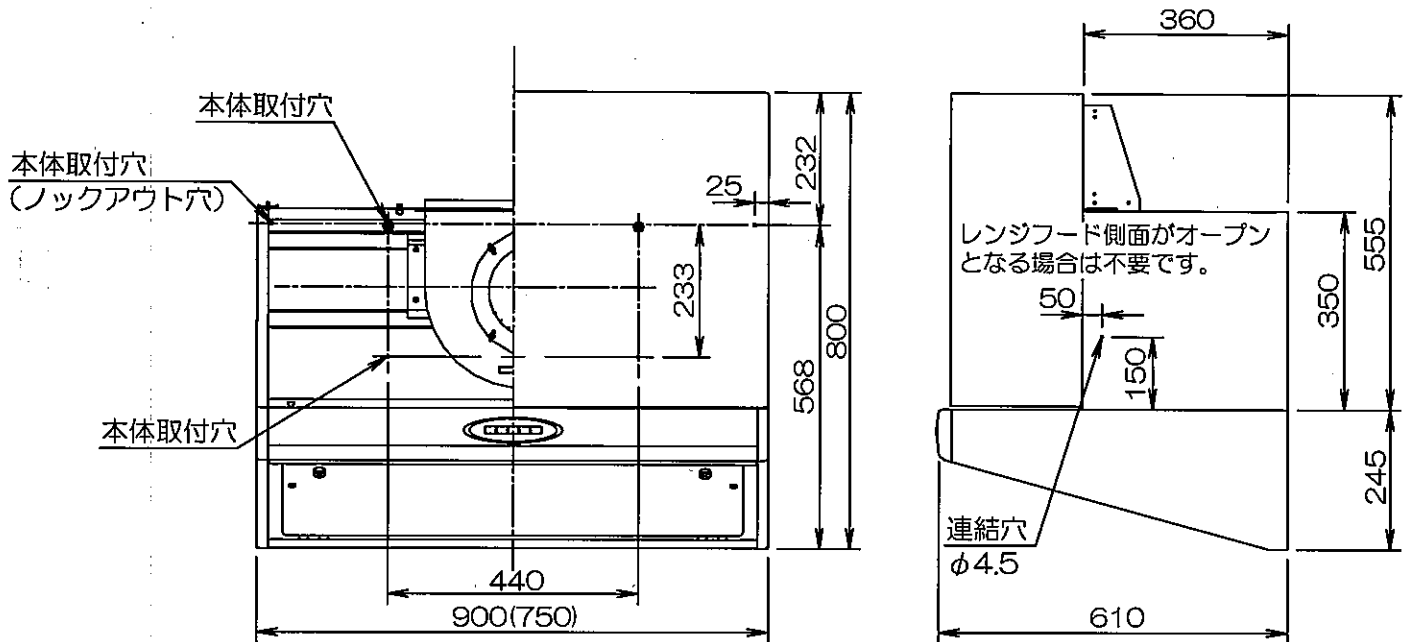
本社 〒536-8536 大阪市城東区嶋野東1丁目2番1号
TEL 06-6962-1531

施工をされる方へ

下記の内容は、通常のレンジフードの施工や通常のキャビネットの仕様と特に異なる点を示しています。施工前に必ずご確認をお願いします。

レンジフード本体のネジ打ち追加

- レンジフード本体の取付穴は、通常の4カ所に加えて収納付タイプの場合は6カ所となります。本体ケース上隅部のノックアウト穴を打ち抜いてください。また、穴位置をご確認の上、取付用栈木を所定の位置に設置してください。
- レンジフード本体の両側面に連結穴φ4.5を開けてください。ただし、レンジフード側面がオープンとなる場合は不要です。



左右勝手のご確認

本製品の左右勝手は、キャビネット全体の上下を反転させることで区分しています。セットの状態に合わせて左右勝手を決めてください。

シンク位置と反対側を丁番側にしてください。

